

~マジックナンバーの編み方~

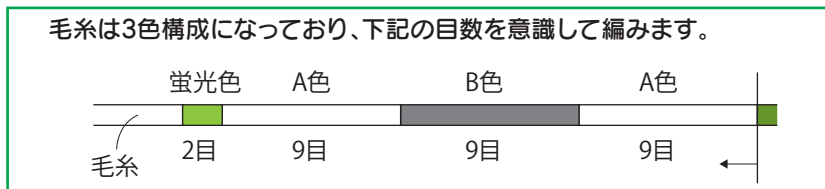


ある規則に従って編んでいくと、 アーガイル模様のような柄が浮き上がります！

平編みで編むと模様になります。
輪編みではなりません。

1 マジックナンバー編み方のポイント

この毛糸は色ごとに編む目数が決まっており、その目数を守って編むことで模様ができていきます。

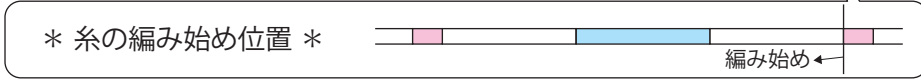
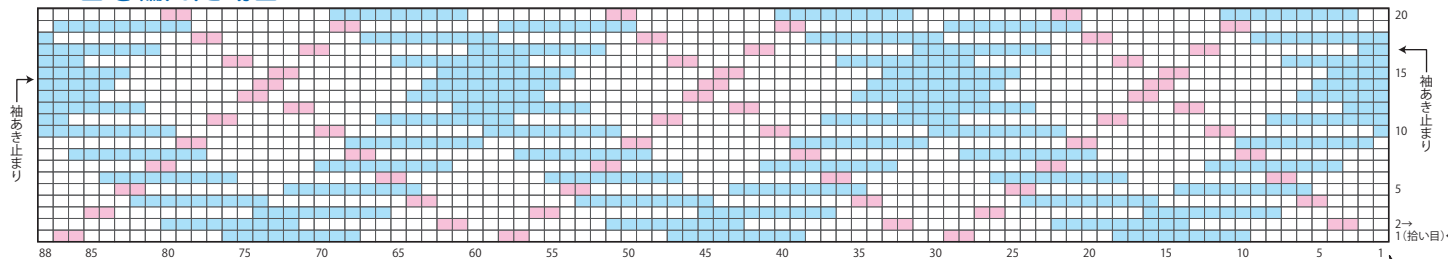


1段ごとに1目ずつずらして編んでいくことで模様が斜めにずれていきチェック柄が浮かび上がります。
※この糸は「目数優先(柄優先)」で編み進むため、ゲージの目数は必ずしも合致しません。

2 目数の合わせ方ポイント

2目を合わせるの比較的簡単ですが、9目を編む場合は、慣れるまでは調整が必要になります。最初のうちは、9目にならなかった時は数目戻って、合わせるようにすることをおすすめします。手の強さは編む人によってそれぞれなので、針の号数や糸の引き具合で調整してください。半目ぐらいが隣の色になっても模様全体にはあまり影響しません。

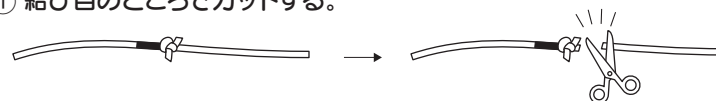
88目で編んだ場合



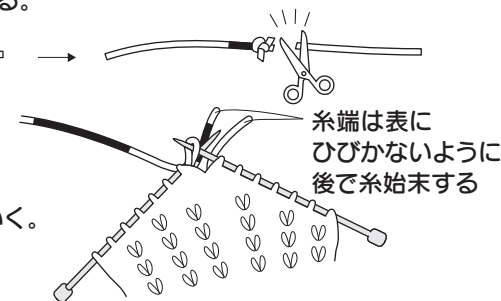
3 糸に結び目や細い部分があった時

●結び目があった場合

① 結び目のところでカットする。



② 色の順番をたしかめて、順番通りになるところで糸をつなぐときの要領で新しい糸をつけて編んでいく。



●細い部分があった場合



細い部分が2cm前後でしたらカットせずそのまま編み進めて大丈夫です

※ 気になるようでしたら「●結び目があった場合」と同様に、カットして糸をつなぎ糸始末をして下さい。